

第 43 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

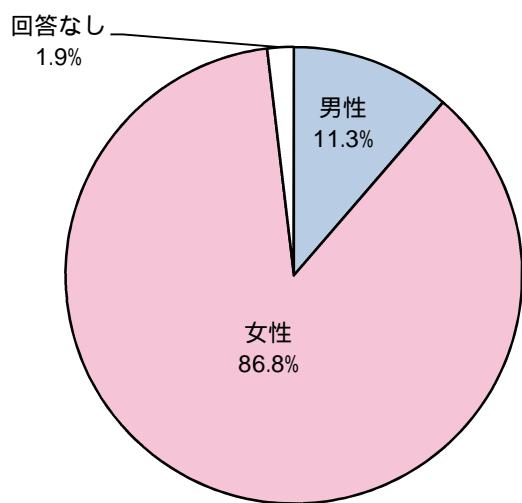
* H27.6.13 (土) 実施

会場： 福岡国際会議場

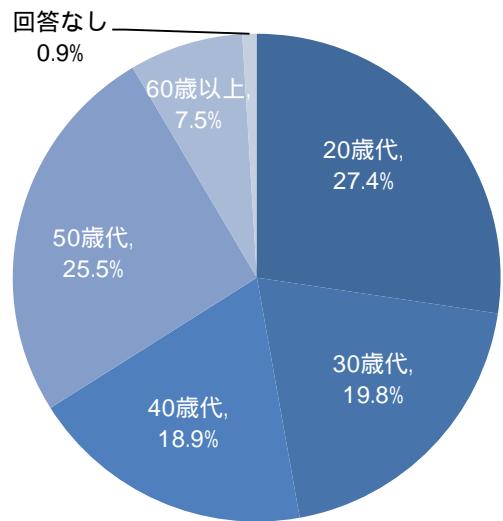
講習会参加者 117 名／アンケート回答者 106 名 (回答率 90.6%)

あなたご自身についてお伺いします

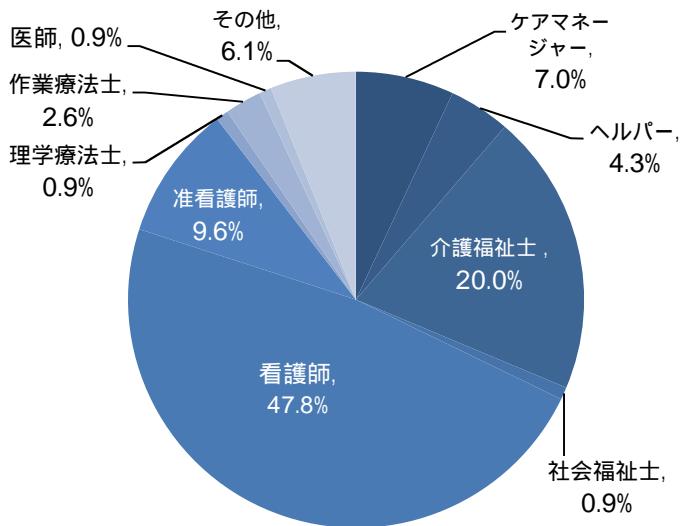
1】性別



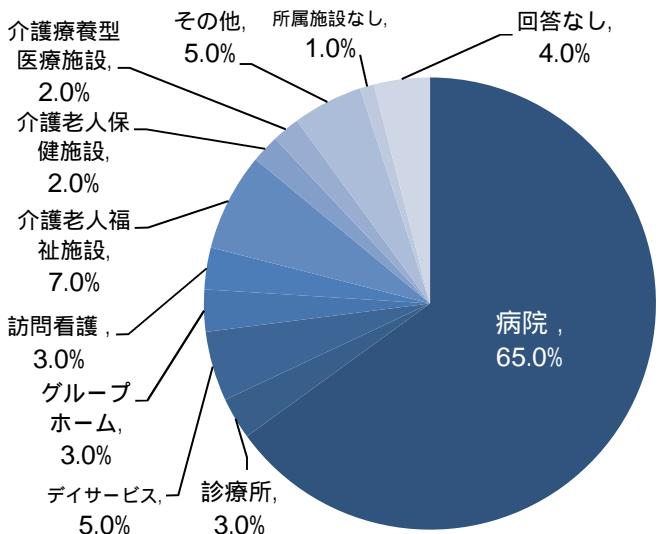
2】年齢



3】職種

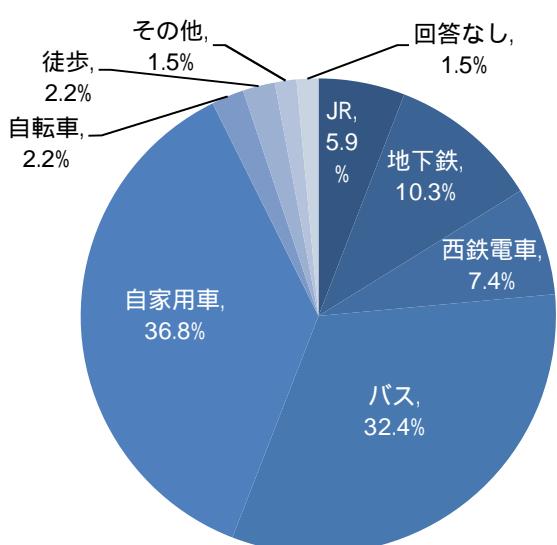


4】所属施設



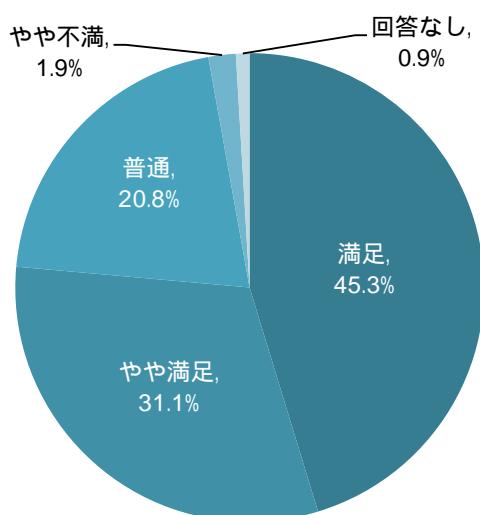
高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

1】ご来場の際に利用された交通機関

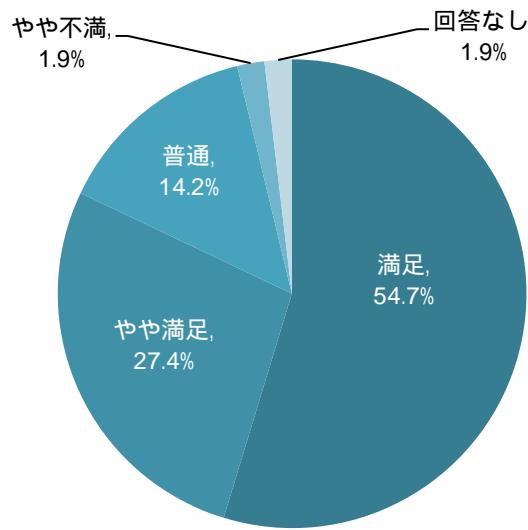


2-1】本日の講習会の内容について

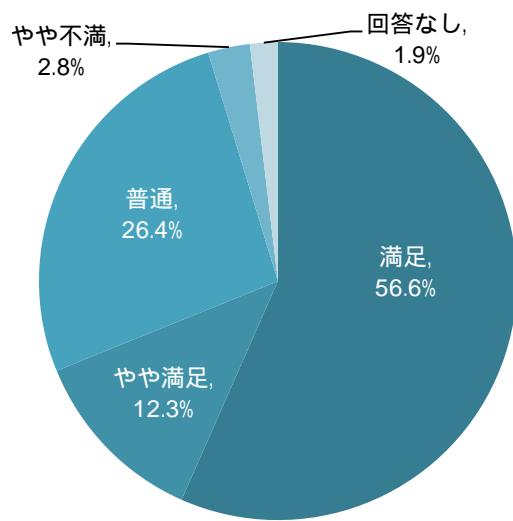
『カテーテル関連尿路感染予防策と排泄環境の感染対策について』



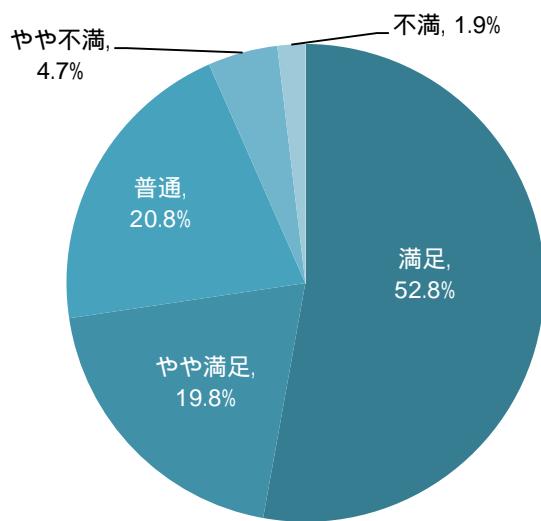
2-2】本日の講習会の内容について
『高齢者の排尿障害と尿路性器感染症
~致命的になる感染症を防ぐために意識すべきこと』



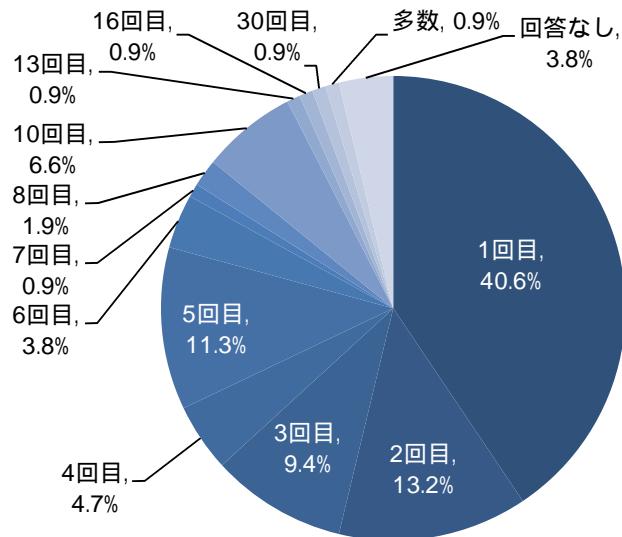
3】本日の講演時間について



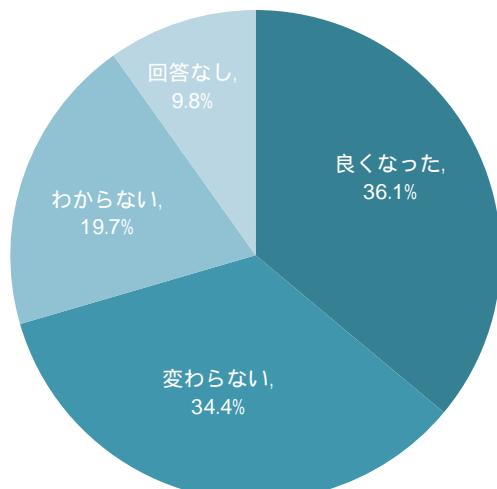
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・ 施設スタッフ複数人で聞けたら良くなると思う。
- ・ 良くなっていく予定。今期より取り組んでいくため、高齢者の排泄ケアについては、他スタッフも同じ方向性になってほしい。
- ・ 今後 良くなる予定です。
- ・ これからです。
- ・ 尿路感染症患者数 減少していると思います。同じ方の再発がみられます。
- ・ 在宅の患者様が留置（バルーン）した状態で退院されたら、抜去してオムツ排泄にもっていくようになっています。
- ・ 当院では入院して3日間は全員排尿測定し（プラッダースキャン）、評価後、ウロ科受診するようなシステムになっています。

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

講習会の感想：

- ・ 高橋先生の講演はじめてでしたがすごくわかりやすく今後に活用させていただきたいと思います。又、講演があったら是非行きたいと思います。
- ・ 看護師向けの講習会かなと思って来ましたが、十分参考になり、ありがとうございました。
(介護福祉士の受講者より)
- ・ 在宅に向けて（将来の）、又は物品をそろえることができない病院や施設に対して具体的な方法・手技を（代替の方法など）教育することも必要。テキスト的なことは理解していても、実際の場面で困ることがあるため、急性期～在宅までのケアとして講義があると家族指導などでも活かせるように思います。
- ・ 今回 参加している中、介護をしている家族の方の意見をうけ、患者さんが実際家庭で生活していく上で、どういう指導が大切なのか、考えさせられました。命にかかわる重篤な感染症を知り、大変役に立つものでした。
- ・ 排泄、感染予防に対しては、大切な問題だと思い、安全で快適な生活を送っていただきたい。
- ・ CD 対策のコスパ、繰り返されたり、院内感染（拡大防止策）について日和見なので、見過ごされがちなので、深く知りたいです。
- ・ 乾燥機の使用等、考えてみたい。初めての参加で勉強になりました。次回も参加したいと思います。
- ・ 手袋は曜日毎に乾燥して、使用できるように改善に努めます（就職1年目の私です）。
- ・ 個人の問題発言の方への対応で、もっと親切ていねいな対応にかけてたのでは。「後程 個人的」などひとことあっても？後半の質問会は勉強になりました。

講習会で取り上げてほしいテーマ：

- ・ 院内感染について、感染経路や予防等
- ・ 在宅に向けての話。自己導尿やカテーテル管理（尿の破棄や入浴）。
- ・ 自己導尿について
- ・ 導尿（留置を含む）と摘便に関する市民講座十座談会（医療スタッフも参加してほしい）
- ・ 下剤について（排便コントロールが難しい）
- ・ 排泄アセスメントシートの活用。在宅最末期 Pt の排泄ケア。
- ・ オムツ外しの取り組みについて
- ・ オムツ外しに対する支援方法や援助について
- ・ 認知症について。オムツはずし。
- ・ ユマニチュード
- ・ 薬剤感受性 耐性について

その他：

- ・ 尿漏れ、便漏れでシーツ、衣類の汚染がないようにとオムツを何枚も重ね、両サイドからも巻いたりするのでムレが気なります。何か良い方法はないでしょうか？
- ・ 排泄改善によって患者さんの生活にどう影響するといった明確なデータが福岡は示されていないので、研究や論文等で活用できるようなデータを発表してほしいです。お願いします。
- ・ 在宅での対応：カテーテルを自費でもう1本買い 2本/月 使ってています。障害者医療証等による全額補助があるためにできることですが、摘便した日は入浴前までは毎回、日頃は朝夕でデアミトール水に交互につけこんでいます。グリセリンBC液も規定は1日ごとですが、毎回かえています。
- ・ 会場が遠いです。
- ・ もう少し早い時間がよかったです。